



上郡のマスコットキャラクター
円心くとエイトちゃん

さわやかに 歴史と未来の 出逢うまち

かがみ

議会だより

No.70

平成21年(2009)
8月17日発行

こんなことが決まりました

6月定例会	
5・7月臨時会	P.2~3
付託審査報告	P.4
委員会報告	P.5
議会あれこれ	P.6
一般質問	P.6~11
変わりゆくわが町	P.11



ピュアランド山の里

指定管理者が

(有)トラベルシリウスに決定！

6月定例会(第407回)

5月、7月臨時会

本定例会は、6月9日から15日まで開催され、人権擁護委員の推薦、工事請負変更契約締結、条例の一部改正2件、平成21年度一般会計・特別会計の補正予算、請願など計11件が上程されました。各常任委員会による付託審査などを行い、慎重審議の結果、すべて原案どおり可決しました。9名の議員が町政への一般質問を行いました。

5月26日の臨時会には、各会計の専決処分承認を求める件、中学校解体に係る工事請負契約締結の件、町立研修センターの指定管理者指定の件など11件が上程され、慎重審議の結果すべて原案どおり可決されました。

7月13日の臨時会には、地域活性化・経済危機対策に係る補正予算、財産の取得に係る契約締結の件など2件が上程され、慎重審議の結果いずれも原案どおり可決されました。

湯原温泉(岡山県)で旅館などを経営

5月臨時会において、岡山県で旅館業を営む(有)トラベルシリウスを上郡町立研修センター「上郡ピュアランド山の里」指定管理者に指定。

町は指定管理者選定委員会を組織、現地説明会、質疑受付と回答の後募集を行なった。最終的に3社が応募、選定委員会は上記の1社を選定した。臨時会では下記の意見が出たが、選定結果を承認した。

〔指定管理者〕

(有)トラベルシリウス

岡山県真庭市湯原温泉387番地の1

代表取締役 池田正和

〔指定の期間〕

平成21年7月1日～平成25年1月31日

〔議会での質疑抜粋〕

問 選定委員会の委員と選定の方法は。

答 町長を委員長に職員が4名、それに県からの参事の6名である。選定表(平成17年度にも使用)の合計点の最も高いものを選定した。

問 所管の総務文教委員会を通じ、運営等の相談をするべきである。

答 そのようにする。

問 選定の際職員だけでなく意見を聞くために町民を入れるべきだったと思うが。

答 前の管理者に対し町民からもらった意見を参考に

している。

問 前の管理者と比較し企業規模が違うが、決断に際しての特別な理由は。

答 経験度、意気込みからベストと判断した。

問 今回の業者の経営する施設を何箇所か実地に見たのか。

答 1箇所だけ見た。

問 リニューアルにはどの位費用をかけ、何を目玉にするか。

答 費用は現在見積中である。調理室、トイレ、フロアリング等のリニューアルをする。



▲ 上郡ピュアランドリニューアルオープン 8/1

地域活性化・経済危機対策臨時交付金が交付されます

〔7月臨時会〕

国から1億2千397万2千円の交付を受け、学校耐震化、学校IC化、エコ対策など、一般会計14項目の支出を議決。

問 この金額の算出根拠はなにか。

答 地方交付税算定のなかの地域再生費（人口、面積等を基準に決める）をもとに計算されたものである。

国の「生活対策」による地方税法の一部改正に従う、条例と都市計画税条例の一部改正。

平成20年度一般及び特別会計、平成21年度特別会計の補正。

専決処分とは

議会が決める案件を、議会に代わり町長が決めることです。

○どんな場合にできるか

- ・議会が成立しない場合
- 例・議会解散中、出席議員数の不足

・議会開催の時間がない場合

・議会が議決をしない場合

（以上地方自治法第179条）

議会が専決処分できると議決したことも専決処分できま

す（地方自治法第180条）。

○議会への対応

次の議会での報告と承認が必要です（第180条の場合を除く）。

専決処分した件の承認

〔5月臨時会〕



総合庁舎エコシステム

○上郡議会では「議会開催の時間がない」という理由がほとんどです。

財産の取得に係る契約締結の件

1. 取得車両 消防ポンプ自動車(CD-1型) 1台
2. 配備先 上郡町上郡1645番地13
上郡分団消防屯所
3. 契約の方法 指名競争入札
4. 契約金額 14,910,000円
5. 契約の相手方 たつの市新宮町井野原276番地1
有限会社 岡本ポンプ
代表取締役 岡本 洋



補正予算

(単位：千円)

会計名	補正前	補正額	補正後	主な補正理由
一般会計	7,439,000	19,064	7,458,064	研修センター指定管理者委託料2,930千円減・CATV整備事業12,410千円増・道路新設改良事業(中学校2号線拡幅工事に伴う発掘調査委託)10,307千円増など
特別会計 介護保険事業	1,274,404	△10,562	1,263,842	介護従事者処遇改善臨時特例措置に伴う歳入歳出予算補正減

工事請負契約締結の件

1. 契約の目的 旧上郡中学校解体工事
2. 契約の方法 制限付き一般競争入札
3. 契約の金額 49,350,000円
4. 契約の相手方
住所 赤穂郡上郡町山野里2349番地
法人名 株式会社 大賀
代表者 代表取締役 藤本 例子

6月定例会

同意案件

人権擁護委員の小林淨伸氏が平成21年9月30日付で任期満了予定。後任の同意を求める件が上程され、賛成多数で同意しました。

○意見書提出の議決
付託委員会で採択が決まった請願にもとづく。提出先は、内閣総理大臣など。



住 所 金出地289-2
氏 名 山本祥司
生年月日 昭和21年7月10日



住 所 高田台4-18-13
氏 名 長田公江
生年月日 昭和26年4月7日

付託審査報告

本会議では、各常任委員会に議案の審査が付託されました。委員会において議員から出された主な意見、審議結果などは、次のとおりです。

総務文教 常任委員会 (6月12日)

○請願書「次期教職員数改善計画の実施と義務教育費国庫負担制度の2分の1復元と堅持に関する件」

本請願は標記の内容をうたった意見書を政府機関(内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣及び総務大臣)へ提出することを求めるもので、紹介議員による趣旨説明及び参考人からの請願内容の説明を受け慎重審議を行った。その結果、教育の機会均等と教育水準の維持向上を図るために、請願は採択すべきものと決した。

民生建設 常任委員会 (6月11日)

○国民健康保険税条例の

一部改正

後期高齢者支援金等の負担増による賦課割合の改正及び地方税法の一部改正による一部改正。

平成20年度決算見込み(国民健康保険事業勘定(全体))は、歳入が歳出を上回っているが、平成20年度から始まった後期高齢者支援金分では、事業開始初年度で暫定的な予算としたことにより、約219.8万2千円の歳入不足となることから、実態に合致させるよう医療分の税率(所得割、均等割、平等割)を下げ、支援分の税率を上げるよう改正し、平等割及び均等割額の軽減金額も同様に改正する。

減金額も同様に改正する。

「意見」自治体独自に税率を改正できるのか。

介護納付金課税限度額を改正することにより、どのような影響があるのか。

○町営住宅管理条例の

一部改正

(暴力団員の入居排除)

一昨年、都営住宅で暴力団員立てこもり発砲事件が発生以後、公営住宅への暴力団員の入居や同居を排除する措置が広まっている。

このたび、町営住宅の入居者及び周辺住民の生活の安全と平穏を確保するために、条例の入居者の資格、同居の承認、入居の承継などの条項を改正する。

施行は平成21年7月1日。

〔質疑回答〕

- ・暴力団員の定義は。暴力団の構成員である。
- ・親等の定めはあるのか。定められていない。

以上2件の条例は、原案どおり可決されました。

東備西播定住自立圏形成推進協議会の発足!!

6月7日の第1回会議で表記の協議会が正式に発足し、協議会委員等、規約、平成21年度事業計画、予算が承認された。協議会で今後の圏域形成の推進を協議する。会長は豆田赤穂市長、副会長は西岡備前市長と山本上郡町長。上郡町議会からは、田淵議長と阿部副議長が委員として参加。事業計画では、2市1町議員合同研修会の開催と交流事業(赤穂国際音楽祭、平成21年10月10日(12日)への助成が承認された。

2市1町議員等合同研修会

協議会の事業の1つである表記の研修会が、7月13日に県立先端科学技術支援センターで開催された。

講師 乾 高朗 氏

総務省自治行政局

構想の目標と推進、取組みの例、定住自立圏共生ビジョン、構想推進に向けた総務省の財政措置の概要、関係各省による支援策、平成21年度補正予算等につき講演会があった。

中心市宣言

中心市宣言で備前市は、赤穂市・上郡町等の自治体及び圏域住民と共に圏域の発展と住民福祉の向上を目指すことを示した(3月18日)。



▲ 定住自立圏構想(2市1町合同研修会)

委員会報告

総務文教常任委員会

〔4月9日、5月12日、5月29日に開催〕

○ケーブルテレビ 整備事業

・テレビ放送視聴のサービスは、4月30日までの加入者は平成22年3月末までに、中途申込者には引き込み工事後3ヶ月以内に、受給開始。

・NHK中継局のデジタル化は、現在直接受信は少なく困難。町はワンセグ利用等も考慮し、引続いての置局を強く要望の方針。

・自主放送局の放映は、文字放送を主体にする。愛称募集の予定。

○最近の入札状況

・平成20年度の入札状況（町内業者）について、入札の種類、落札金額、契約金額、予定価格、落札希望価格等の報告があった。入札件数は42件（郵便応募型一般競争入札32件、制限付き一般競争入札10

件）、落札率の平均は88・83%。

〔意見〕

・平成19年9月20日以降落札率が明らかにされたが、95%を超える落札率が集中している時期が見られ注意を要する。

・町の財源を大切にするために入札のさらなる工夫改善を進めることが必要。

○町税等の収納状況等

・平成20年度（平成21年4月末）の現年課税分、滞納分の合計徴収額は、町税が24億8529万円（徴収率92・6%）。

・国民健康保険税（徴収率75・1%）が3億8599万4千円。

・本年度より差押え物件のインターネット公売を試行の予定。

○防災訓練実施と防災計画見直し

・土砂災害情報相互通報システム事業として、平成20年度（22年度は告知放送機器（センター機器、屋外拡声器、個別告知放送受信機）の設置を

行なう。21年度は主に屋外拡声器約50基の設置を予定。

○地域公共交通会議

・3回の会議開催を予定（第1回会議は1月に実施）。

・第2回会議開催に向け、交通手段の利用に関する全世帯アンケート調査を計画中。

○新型インフルエンザ対策

・上郡町新型インフルエンザ対策連絡会を設置、会議を5月に2回開催。

・県内患者発生数（184名）
県内の相談件数（7333件）

赤穂保健福祉事務所管内の相談件数（945件）
5月11日現在の値。

○人事院勧告による期末勤労手当の特例措置

・平成21年12月に調整する。

民生建設常任委員会

〔5月8日開催〕

○駅前雨水幹線及び駅西ポンプ場現地視察

各現場において、工事担当者の説明を聞きながら現地視察を行った。

○戸籍事務の電算化

戸籍制度の手続きが本年7月13日から電算化に伴い、氏名は常用漢字、人名用漢字など国民に一般的に通用している文字（正字）を使うこと、本籍地番、住所地番の「の」の記載がなくなった。

赤穂保健福祉事務所管内の相談件数（945件）
5月11日現在の値。

〔5月27日開催〕

○プレミアム付お買い物GOGO券完売

4月26日発売したお買い物GOGO券、4月30日午前中に盛況のうちに完売された。

○鞍居診療所の利用状況

平成20年度末実績は、診療日数247日、受診者数8778人、1日平均36人。

〔意見〕

受診者増加のためのPR、ジェネリック医薬品の利用促進を。

○上郡霊苑使用許可状況

305区画のうち受付区画数は182区画（使用率59・7%）。墓碑工事完了数は92基。

○外出支援サービス事業

平成21年5月現在の交付決定人数は、利用条件の見直しにより新たに70歳以上の方が対象となったため、837人（前年比143%増加）となり、昨年度実績として、利用人数365（65・5%）、利用枚数4869枚（35・9%）となった。



駅西ポンプ場視察

千種川床上浸水対策特別緊急事業特別委員会

「5月21日開催」

本年度は、工事箇所が事業区間全体に広がり交通規制も全面的に行うことになり住民に影響が及ぶため一層の理解と協力が必要になる。

通行止などの交通規制は、町広報や予告看板等で周知する予定。

工事中の住民の安全を図るため、光都土木事務所（旧上郡土木事務所）・上郡町・請

負業者の3者で組織する工事安全衛生協議会を毎月1回開き協議していく。

なお、事業進捗率は、20年度末で約47%、21年度末見込みで約80%（契約額ベース）。

委員から、工事の安全対策を徹底していくよう意見を申し添えた。

委員会終了後現地視察をおこなった。



▶ 現地視察
千種川河川改修特別委員会

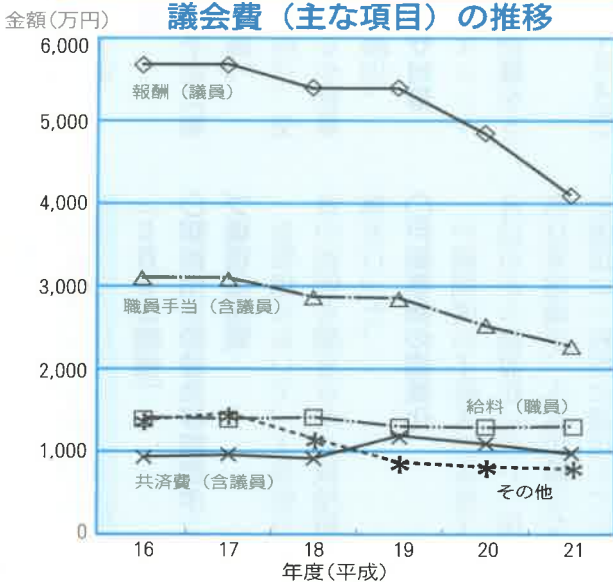
ここが知りたい！ 一般質問

今期定例会では、6月9日から10日までの2日間、9人の議員が質問に登場しました。

主な質問の内容、町長等の答弁の要旨は次のとおりです。

- 1番 藤本ゆうき 議員
さくら園周辺を観光拠点に……………P 7
- 2番 工藤 崇 議員
上郡町を無視した構想か……………P 7
- 3番 小寺政広 議員
通学路に細心の注意力を……………P 8
- 4番 阿部 昭 議員
急げ・スクールニューディール……………P 8
- 5番 井口勝智 議員
新中学校、臨時駐車場について……………P 9
- 6番 赤松初夫 議員
画竜点睛を欠いてはだめ……………P 9
- 7番 山本守一 議員
町のリーダーの資質とは？……………P 10
- 8番 大政正明 議員
行財政改革行動計画について……………P 10
- 9番 沖 正治 議員
町民の目線で行財政見直しを……………P 11

議会費（主な項目）の推移



議会あれこれ

議会広報は議会の審議内容と結果を中心に報告してきました。でも、議会に関わることで皆さんに見えないことが沢山ありますね。この欄（不定期）は、そのような情報をあれこれと取り上げお知らせするために設けました。ご意見は議会事務局までお願いします。

「テーマ」議会費の削減

【解説】町は平成17年度から21年度までの5年間に第4次行財政改革を進めています。議会も厳しい財政状況を踏まえ、議会費の削減をしてきました。グラフは第4次改革前の平成16年度から21年度迄の議会費予算の主要項目の金額の推移です。議会費の総額は

平成16年度が約1億2,538万円、21年度が9,490万円で、この間に24.3%の削減をしました。

主な削減内容

- ・議員定数削減（20年10月から16名を12名に）
- ・議員報酬削減（17年7月から）
- ・視察研修費全廃（19年4月より）
- ・費用弁償全廃（20年4月より）

【課題】もっと削減せよとの声もあるかも知れません。でも議員のいまの収入では、高等教育を受けている子どもを持つ働き盛りの人は生活できません。政務調査費もなく、図書購入、研修なども自弁です。

働き盛りの議員を迎え更なる削減するには、議会のあり方の根本的な見直しが必要です。

さくら園周辺を観光拠点に

四季折々、充実させたい

観光拠点について

問 さくら園周辺を、観光の拠点として活かし愛着をもって何度も訪れていただけのようになりたい。町民から、誕生・



藤本ゆうき議員

入学・結婚などの「記念植樹」の提案がある。良案だと思うがどうか。

町長 桜の名所としての認知度をさらに上げたい。桜、ツバキ、モミジなど四季折々のものも含め、充実したものであるよう対応を考えていきたい。

新型インフルエンザ等について

問 先般、県内でも発症し感染拡大の不安が広がったが、こういふ緊急時に身近な基礎自治体の対応が重要である。多可町では、妊婦、透析患者にマスクを優先配布したと聞く。当町では、住民の不安を解消するような取り組みはなかったのか。

また、秋以降に予測されている第2波への対策は。

健康福祉課長 今回はマスクの備蓄が少なかったため、非常に接触頻度の高い人に当面

非々で進めたい。

新型インフルエンザ・災害への情報施策を

問 緊急時に町民に迅速・確実な情報提供体制を。

町長 ①町のホームページを見やすいように改定する。②町全域に光ケーブルを使った屋外拡声器を設置する。③緊急放送システムを構築する。自主放送も含め町のあらゆる媒体で情報提供をしたい。また、工藤議員提案の「子ども

の分だけ渡したその後、マスクなど衛生物品等の確保、備蓄に取り組んでいる。第2波に備え、防災計画に「新型インフルエンザ対策」を追加し、体制を整え早急に予算化した

い。

問 ヒブ（乳幼児の細菌性髄膜炎を引き起こすインフルエンザ菌B型）ワクチンの必要数の確保及び接種料助成への取り組み等を提言する。

町長 県からの指導、情報を受けながら検討したい。

安全連絡網」は不可欠である。検討したい。



工藤 崇 議員

上郡町を無視した構想か

中身の検討はこれから

問 備前市が発表した「中心市宣言書」に、赤穂市と備前市の説明等はあるが上郡町の「か」の字の掲載もない。2市1町での定住圏構想ではないのか。

町長 私もおかしいとは思いますが、本来は赤穂市が中心都市であったので了解した。

問 互いの施設等を平等に紹介し相互に利用できる構想であるべき。上郡町を無視した計画は納得できない。脱退も含めた再検討を。

町長 実質の計画はこれからである。上郡町は「こぼんざめ」ではない。主体的に是々



▲ 第1回定住自立圏形成推進協議会



▲ ピュアランド 桜園

若い世代が住みやすい町づくりこそ、高齢化対策

問 若い世代の上郡町離れが進んでいる。現状を変革すべき。

町長 工藤議員の言うように、子育て世代や高齢者の立場に立った行政組織への見直しや幼保一元化も検討したい。また、仕事と家庭の両立を応援し高齢者の生きがいにもなるファミリーサポートを検討する。